別紙様式５（第２１条第４項関係）

# 遺伝子組換え生物等の譲渡（提供）報告書

琉球大学長 殿

年 月 日

申請者 所属・職名：

氏名： 印

琉球大学遺伝子組換え生物等使用安全管理規則第２１条第４項に基づき，下記のとおり報告します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 譲渡（提供）先の所属・氏名・連絡先，および情報提供・運搬方法 | |
| 所属機関・部局・職名 |  |
| 氏名･連絡先 | （電話番号）  （E-mail） |
| 譲渡（提供）する遺伝子組換え生物等についての情報提供方法 | □文書 □包装への表示 □容器への表示  □ FAX □電子メール |
| 運搬方法（注） |  |

(注) 遺伝子組換え生物等の運搬に当たって執るべき拡散防止措置および運搬を担当する業者等について記載する。

|  |  |
| --- | --- |
| 譲渡（提供）する遺伝子組換え生物等についての記載 | |
| (1)遺伝子組換え生物の種類と名称 |  |
| (2)宿主－ベクター系（遺伝子組換え生物等を接種した動植物については，その旨も記載） |  |
| (3)供与核酸 |  |
| (4)導入された形質 |  |
| (5)実験手続きの区分 | * 機関承認実験に該当 * 大臣確認実験に該当 |
| (6)拡散防止措置 |  |
| (7)譲渡（提供）予定年月日 |  |
| (8)その他（譲渡（提供）予定の遺伝子組換え生物についての特記事項  等） |  |

（記入例１）

別紙様式５（第２１条第４項関係）

# 遺伝子組換え生物等の譲渡（提供）報告書

琉球大学長 殿

令和 XX 年 X 月 X 日申請者 所属・職名：XX 学部 XX 学科 XX 分野・教授

氏名： 谷田 次郎 印

琉球大学遺伝子組換え生物等使用安全管理規則第２１条第４項に基づき、下記のとおり報告します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 譲渡（提供）先の所属・氏名・連絡先、および情報提供・運搬方法 | |
| 所属機関・部局・職名 | ○○大学・△△学部・教授 |
| 氏名･連絡先 | ○○県○○市大学ヶ丘 1  山田 太郎  電話番号 0XX-XXX-XXXX  E-mail [XXXX@xxx.xx-u.ac.jp](mailto:XXXX@xxx.xx-u.ac.jp) |
| 譲渡（提供）する遺伝子組換え生物等についての情報提供方法 | □文書 □包装への表示 □容器への表示  □ FAX ☒電子メール |
| 運搬方法（注） | 遺伝子組換え大腸菌の懸濁液を入れたチューブの口をパラフィルムで密閉し、それを梱包用緩衝材で包み、さらにプラスチック容器に入れた後に段ボール箱に梱包する。このダンボール箱に「取扱い注意」の記載をして、XX 運輸に運搬を委託する。 |

(注) 遺伝子組換え生物等の運搬に当たって執るべき拡散防止措置および運搬を担当する会社等について記載する。

|  |  |
| --- | --- |
| 譲渡（提供）する遺伝子組換え生物等についての記載 | |
| (1)遺伝子組換え生物の種類と名称 | マウス IL-2 産生大腸菌 BL21 株 |
| (2)宿主－ベクター系（遺伝子組換え生物等を接種した動植物については、その旨も記載） | 宿主：大腸菌BL21（B 株、クラス１ B1） ベクター系：pET-28 |
| (3)供与核酸 | マウス IL-2 cDNA （クラス１） |
| (4)導入された形質 | 培養に IPTG を添加することにより、菌体内でマウス組換え IL-2 を産生する。 |
| (5)実験手続きの区分 | ☒ 機関承認実験に該当  □ 大臣確認実験に該当 |
| (6)拡散防止措置 | P1 |
| (7)譲渡（提供）予定年月日 | 令和 XX 年 X 月 X 日 |
| (8)その他（譲渡（提供）予定の遺伝子組換え生物についての特記事項等） | 特記事項なし |

（記入例２）

別紙様式５（第２１条第４項関係）

# 遺伝子組換え生物等の譲渡（提供）報告書

琉球大学長 殿

令和 XX 年 X 月 X 日申請者 所属・職名：XX 学部 XX 学科 XX 分野・教授

氏名： 谷田 次郎 印

琉球大学遺伝子組換え生物等使用安全管理規則第２１条第４項に基づき、下記のとおり報告します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 譲渡（提供）先の所属・氏名・連絡先、および情報提供・運搬方法 | |
| 所属機関・部局・職名 | ○○大学・△△学部・教授 |
| 氏名･連絡先 | ○○県○○市大学ヶ丘 1  山田 太郎  電話番号 0XX-XXX-XXXX  E-mail [XXXX@xxx.xx-u.ac.jp](mailto:XXXX@xxx.xx-u.ac.jp) |
| 譲渡（提供）する遺伝子組換え生物等についての情報提供方法 | □文書 □包装への表示 □容器への表示  □ FAX ☒電子メール |
| 運搬方法（注） | 遺伝子組換えマウスをプラスチック製マウス運搬専用ケースに餌および給水容器とともに入れ、蓋をガムテープで固定する。ケースに「取扱い注意」の記載をして、XX 社に運搬を委託する。 |

(注) 遺伝子組換え生物等の運搬に当たって執るべき拡散防止措置および運搬を担当する会社等について記載する。

|  |  |
| --- | --- |
| 譲渡（提供）する遺伝子組換え生物等についての記載 | |
| (1)遺伝子組換え生物の種類と名称 | IL-2 遺伝子欠損マウス |
| (2)宿主－ベクター系（遺伝子組換え生物等を接種した動植物については、その旨も記載） | 宿主：マウス（クラス１） |
| (3)供与核酸 | *E.coli* 由来ネオマイシン耐性遺伝子（クラス１） |
| (4)導入された形質 | マウス IL-2 遺伝子の一部をネオマイシン耐性遺伝子で置換することにより IL-2 遺伝子を欠損させる。 |
| (5)実験手続きの区分 | ☒ 機関承認実験に該当  □ 大臣確認実験に該当 |
| (6)拡散防止措置 | P1A |
| (7)譲渡（提供）予定年月日 | 令和 XX 年 X 月 X 日 |
| (8)その他（譲渡（提供）予定の遺伝子組換え生物についての特記事項等） | 特記事項なし |